■本書について■

本書は、関東運輸局管内の指定自動車整備事業者が記載・交付する指定整備記録簿及び保安基準適合証等の記載漏れ・誤記等をなくすことを目的とし、関係法令・通達等をまとめた書籍です。

誠に恐縮ですが、改正等により本書の内容と運輸支局等からの指導が異なる場合があります。その場合、指導に基づいて記録簿等を記載するとともに、本書へは加筆等行い、活用していただきますようお願いいたします。

◎指定自動車整備事業者は、国の行う自動車検査を事業者の責任において行う 重要な業務を担っている。従って、指定整備記録簿及び保安基準適合証等の 記載・発行を適正に行う必要がある。しかしながら、監査において下表のよ うな結果となっている。

「参考:令和5年度指定事業者の監査結果 抜粋」

項目	監査事業場数と監査の結果
延べ監査事業場数	1,537
延べ法令違反事業場数	244
(うち支局長警告及び口頭警告)	(218)
法令違反事業場の指摘内容の割合	(複合計上)
指定記録簿の記載及び保存状況	28.4%
保適及び保適標章の交付状況	7.0%

- ◎編集部で必要事項を抜粋し、以下の項目を収録した。
 - 第1章 同一性の確認
 - 第2章 車検期間と定期点検間隔・自賠責保険早見表
 - 第3章 関係法令と行政処分
 - 第4章 指定整備記録簿の記載要領 第1節 記録簿の記載要領全般 第2節 検査結果等

第5章 保安基準適合証等の記載要領

◎なお、具体的な検査基準については公論出版「自動車検査ハンドブック」及び規程原文を収録した「保安基準と審査事務規程〔原文〕」を参照のこと。また、自動車の点検・整備方法についても収録していない。自動車点検基準以外の具体的な点検・整備方法については各自動車メーカー発行の技術資料を参照のこと。

令和7年10月 編集部

■目次■

Ŧ	語	1-	7	L	17
п	80	٧-	_	v	٠.

第 1	章	同一性の確認	
1	同一	性の確認について	10
2	自動	車登録番号・車両番号	15
3	車台	番号及び原動機の型式(打刻)――――――――――――――――――――――――――――――――――――	30
4	車名	及び型式	37
5	自動	車の種別	
(활	新通 自	動車、小型自動車、検査対象軽自動車又は大型特殊自動車の別)	39
6	長さ	、幅及び高さ	41
7	車体	の形状	44
8	燃料	の種類	45
9	原動	機の総排気量又は定格出力 ──	46
10	自家	用又は事業用の別 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	46
1	用道		46
		重量又は第五輪荷重(牽引自動車)――――――――――――――――――――――――――――――――――――	47
		自動車の車名及び型式(被牽引自動車)――――――――――――――――――――――――――――――――――――	
14	乗車	定員、最大積載量及び車両総重量 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	49
15	車両	重量 ————————————————————————————————————	51
16	空車	状態における軸重	51
17	基準	緩和自動車の内容	52
18	積載	物品名(爆発性液体又は高圧ガスを運送するタンク自動車)―――	53
		試験を行っていない装置を備える自動車 ―――――――――――	54
20	灯火	を車体の上部に備える道路維持作業用自動車 ――――――――	54
2	青色	防犯灯を備える自主防犯活動用自動車	54
22	燃料	タンクの個数及び容量(車両総重量7トン以上の普通貨物用自動車	重)
			54
第2	2章	車検期間と定期点検間隔・自賠責保険早見表	
1	事業	用/普通・小型	57
2	自家	用/普通・小型	58
3	レン	タカー/普通・小型	59
4	軽自	動車 ————————————————————————————————————	60
5	自賠	青保険早見表	61

第3章	関係法令と行政処分等	
■指定藝	を備記録簿関係	
1 指	定記録簿の記載事項等	68
2 指	 記録簿等の電磁的記録の作成・保存に関する取扱い ——	69
■保安基	基準適合証等関係	
1 指	定事業者による保安基準適合証等の交付 ─────	72
2 手	売の委任	 76
3 保	安基準適合証等と自賠責保険 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	 77
4指	定事業者による限定保安基準適合証の交付 ─────	81
5 電	兹的方法による保安基準適合証の提供 ―――――――	84
6 自	助車検査員による検査と証明 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	88
7 自	助車検査員の服務	95
8 現	車提示の省略と保安基準適合証等の交付範囲 ―――――	96
9 保	安基準適合証等の有効期間 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	100
10 保	安基準適合証等の様式	101
11 保	安基準適合標章の表示 ———————	104
12 保	安基準適合証等の管理	105
13作	業場等の基準の解釈	108
14 検	査設備の共同使用	108
15 指	定事業者の業務提携 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	109
■行政処	业分等	
1 違	豆点数の適用	110
2 行	改処分の種類とその該当事由 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	1 15
3 違/	三点数一覧 ————————————————————————————————————	123
4 行	改処分の公表	148
第4章	指定整備記録簿の記載要領	
第1節	記録簿の記載要領全般	150
	************************************	151
2 作業		——————————————————————————————————————
_	51日小 6.結果及び整備の概要	——————————————————————————————————————
	質者の氏名	154
	ますべた。 第主任者の氏名及び自動車検査員の氏名 ———————	160

6 厳しい使われ方をする車の点検項目(シビアコンディション)─	1 62
7 日常点検 ————————————————————————————————————	166
8 その他の点検項目等(特殊な装置)・主な交換部品 ―――――	169
9 メンテナンスに関するアドバイス ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	170
第2節 検査結果等	170
1 制動力	171
2 前照灯 ———————————————————————————————————	182
3 前部霧灯 ————————————————————————————————————	194
4 速度計の誤差	 195
5 タイヤの振れ	198
6 サイド・スリップ ────────────────────────────────────	198
7 警音器 ———————————————————————————————————	200
8 近接排気騒音 ————————————————————————————————————	203
9 CO · HC	208
10 黒煙・粒子状物質	211
11 OBD 検査結果 ————————————————————————————————————	213
12 目視等による検査	215
13 自動車検査証、登録識別情報等通知書又は	
自動車検査証返納証明書の記載事項との照合 ――――――	223
14 備考欄	224
15 複数の検査員による点検・検査時	225
16 検査設備の共同使用時	226
第5章 保安基準適合証等の記載要領	
■ 紙による保安基準適合証等交付時の取扱い —————	233
2 電磁的方法による保安基準適合証等提供時の取扱い ――――――	263
■索引	265

◎内容について、疑問点などがある場合は編集部までメールにてお問い合わせください。

メールアドレス inquiry@kouronpub.com

第1節 記録簿の記載要領全般

- ※編注:具体的な点検及び整備方法については各自動車メーカー発行の技術資料参照。
- ◎すべての指定整備記録簿について、管理者(検査部門及び作業部門を統制する職にある者)は必ずその記載状況を確認するとともに、指定整備車に係わる各段階の検査記録、作業指示書、部品伝票、料金請求書との照合も随時行い、常に実態の把握を怠らないようにすること。《帰適に関する不正行為の防止・2》

■指定整備記録簿記載の流れ

作業内容	担当者	指定整備記録簿の関連業務	記載色*(例)
①受付	フロント係	緒元等の記入	黒
②受入点検	整備主任者、 自動車検査員	受入点検による作業指示の 記入	赤
③整備作業	整備要員	整備作業結果の記入	黒
④中間点検	整備主任者	点検・整備結果の記入	黒
		追加作業・再整備の作業指示	青
⑤完成検査	自動車検査員	検査結果及び各項目記入	赤
		追加作業・再整備の作業指示	青
⑥保安基準適合証 等交付	事業者、事業 場管理責任者	確認	_
⑦継続検査手続き	フロント係、 担当者	保管2年	_
⑧納車	担当者	_	_

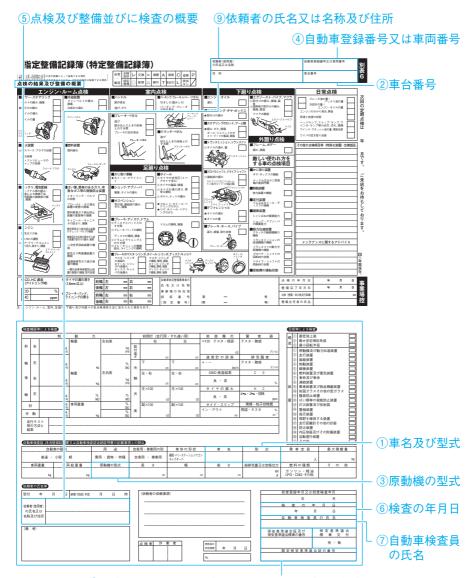
^{*}消えるボールペンは不可。

法令で定める記録簿への記載事項

- ◎指定自動車整備事業者は、指定整備記録簿を備え、保安基準適合証、保安基準適合標章又は限定保安基準適合証を交付した自動車について、次に掲げる事項を記載しなければならない。〈法・94条の6-1項〉
 - ①車名及び型式
 - ②車台番号
 - ③原動機の型式
 - ④自動車登録番号又は車両番号
 - ⑤点検及び整備並びに検査の概要
 - ⑥検査の年月日
 - ⑦自動車検査員の氏名
 - ⑧保安基準適合証、保安基準適合標章及び限定保安基準適合証の番号

〈指定規則・10条〉

⑨依頼者の氏名又は名称及び住所



⑧保安基準適合証、保安基準適合標章及び限定保安基準適合証の番号

【記録簿への記載事項】

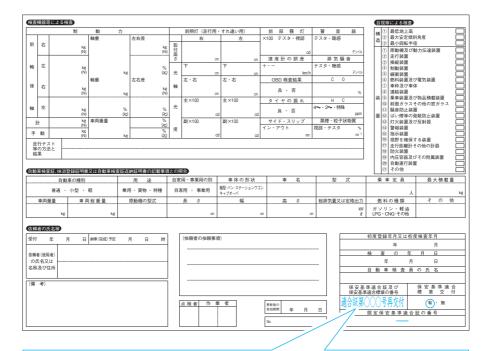
■ 適合証等再交付の取扱い

◎保安基準適合証等を交付後に、滅失し、棄損し又はその識別が困難となったとき(滅失等)で、継続検査、分解整備検査及び新規検査を申請する場合の

[法令で定める記録簿への記載事項]

再交付の取扱いは下記による。〈保適再交付の取り扱い〉

- ⑥指定整備記録簿に再交付した適合証等番号を次の例により朱書きで付記すること。
 - 「適合証第○○○号再交付 |
 - 「標章第○○○号再交付」
 - 「限定適合証第○○○号再交付 |



保安基準適合証及び 保安基準手記号標章の番号	保安基準適合標 章 交 付
適合証第○○○号再交付	有・無
限定保安基準適	合証の番号

- ◎ 指定整備記録簿に再交付した適合証等番号を、次の例により朱書きで付記する
 - ■「適合証第○○○号再交付」
 - ■「標章第○○○号再交付」
 - ■「限定適合証第○○○号再交付」

【記録簿への記入】

2 作業指示

◎顧客もしくは依頼者からの依頼または受入点検から必要な整備作業を整備作業者に作業指示をする場合、赤色のボールペンで次のような例にならい行う。なお、作業指示はチェック欄(□)内に作業記号は記入しない。

〈関ブロ記録簿・表紙〉

①フロント・ホイール・ベアリングの分解点検を作業指示する場合の記入例

☆ボルト、ナットの緩み

▼フロン・・ホイール・ベ
アリングのがた

★リヤ・ホイール・ベアリ
ングのがた

【分解点検を作業指示する場合の記入例①】

②ブレーキ・ライニングの交換を指示する場合の記入例

《ユーザーの要望による交換時》《分解後に交換必要時(再整備時)》

☆ドラムとライニングと	
のすき間 🛚 🔉	
☆ブレーキシュ←の摺動	
部分、ライニングの摩耗	

☆ドラムとライニングと のすき間 -× ☆ブレーキシューの摺動 部分、ライニングの摩耗 ※再整備時の 作業指示は 青色で書く と分かり易い

【交換を作業指示する場合の記入例②】

3

点検結果及び整備の概要

- ◎「点検及び整備の概要」欄の記載については、次に掲げる「■点検項目」の結果、必要となった整備の概要及び交換した部品を記載すること。この場合、当該自動車の点検整備記録簿の写しを記録簿に確実に貼付することをもって、記載に替えることも差し支えないこととする。《配録簿の記載要領・1》
 - ※編注:「当該自動車の点検整備記録簿の写しを記録簿に確実に貼付する」場合であっても、保適等を交付する指定事業者が点検整備を行った(記載した)記録簿であること。すなわち、他の事業者が点検整備を行った自動車であっても、保適等を交付する事業者が当該自動車を点検整備を行う必要がある。
- ◎特定整備の内容については、特定整備記録簿に記載し1年間保存することを 義務付けてあるが、これを確実に履行することはもちろん、特定整備に該当

[紙による保適交付・自動車登録番号等]

《自動車登録番号等》

- ◎自動車登録番号又は車両番号、車台番号欄は当該自動車検査証の記載事項を 正確に転記する。〈関ブロマニュアル〉
- ◎次の欄には、当該自動車検査証等の該当事項を転記すること。

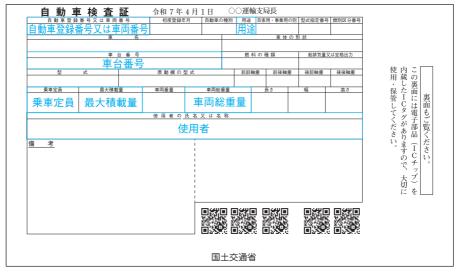
〈整備事業の取扱い・別添3の2第2 (6)〉

- ①使用者
 - ※指定整備依頼者の氏名は、使用者と異なる場合がある。ただし、保安基 準適合証には使用者名を記載する。〈関東プロ記録簿・表紙〉
 - ※予備検査の場合には所有者の氏名又は名称及び住所を記入する。

〈関ブロマニュアル〉

- ②乗車定員
- ③最大積載量
- ④用途
- ⑤車両総重量
- ※限定保安基準適合証を交付する場合には、②~⑤の記載は不要。

〈関ブロマニュアル〉

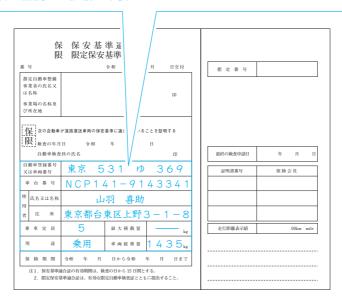


【自動車検査証の転記】

[紙による保適交付・自動車登録番号等]

	動車登 は車両	録番号 番号	東京 531	р 369		
車	車 台 番 号 NCP141-9143341					
使用	八石入は石(4)					
者	住	所	東京都台東区	上野3-1-8		
乗	車	定員	5 人	最大積載量		kg
用		途	乗用	車両総重量	1435	kg

- ○自動車検査証の記載事項を正確に転記する
- ◎予備検査の場合には所有者の氏名又は名称及び住所を記入する
- ◎限定保安基準適合証を交付する場合には、乗車定員、最大積載量、用途、 車両総重量欄への記載は不要



【自動車登録番号等の記載】

図解

指定整備記録簿と保安基準適合証等の記載要領 関東編

改訂第二版

令和7年11月(2025年11月)

■発行日 令和7年 11月 12日

■定 価 2,750円(税込)

■発行所 株式会社 公論出版

〒 110-0005

東京都台東区上野3-1-8

電話 03 (3837) 5731

FAX 03 (3837) 5740